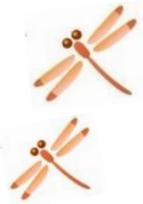


かけはし

元気な狭山を支える同窓会



2018年秋季号から、会員相互の「かけはし」を目指してリニューアルいたしました

新たなる「目標」を提起した さやま市民大学同窓会 第5回定期総会



新良守克市議会議員よりお祝辞を頂きました



小谷野市長には多忙なスケジュールを調整頂きました

- ☆日時：平成30年6月5日(火)13時～17時
- ☆会場：狭山市市民交流センター1階ホール
- ☆初めに、総合司会より開会宣言
- ☆続いて、中嶋会長より挨拶と所信表明がありました。

概要は、さやま市民大学同窓会に名を替えて5年(SSCCからは通算18年)の歴史を迎えるわけですが、これまでを基礎づくりと考えて次の段階は「新たなる同窓会」として、従来の同窓会活動に加えて「さやま市民大学」と協力し合いながら同窓会員同士の絆と繋がりを強めた「まちづくり」のコミュニティデザインの構築を遂行してまいりたいと願っているからです！と、心強い発言がありました。

☆次に、新良市議会議員より祝辞を頂く、……高齢化の進むなか、長年にわたり大勢の修了生がその横の繋がりを活かし地域に貢献されている同窓会の皆様方に感謝致します。

☆さらに小山学長からは、……今年度、新たな企画の講座開設もあってか多くの受講生に恵まれました。そんな受講生に毎日お付き合いしていますが、病気の話を聞くことのない元気な皆さんばかりで、まさに「学ぶことは生きること」を実感しています。先程の会長のお話を聞いて、市民大学の責任も重いですが、目指す方向が同じで非常に期待しております。地域づくりを活発に「狭山モデル」を築いていきたい。

☆総会出席者数報告

出席：78人、委任状：211人、計：289人 会員数：537人(新会員27人含む4月末時点)

☆議長・書記団などを選出して「議案審議」に入りました。



中嶋会長挨拶・所信表明



小山学長よりご祝辞

第1部 総会

☆議案審議経過

- 第1号議案 ・平成29年度事業報告 ・収支決算報告 ・監査報告 ⇒拍手多数にて承認
- 第2号議案 ・平成30年度事業計画案 ・収支予算案 ⇒拍手多数にて承認
- 第3号議案 ・会則改定案 ・会員数の減少対策とここまでの同窓会の目的に対し、進める事業が相反する等諸問題に対し、10人による諮問委員会を編成し、2年間にわたり検討し今回提案した。
⇒第7条(3)に「役員において認められた者」を追加することで承認
- 第4号議案 ・平成30年度役員選任案 ⇒拍手多数にて承認

第2部 交流会

☆予定より15分遅れでスタートしました。

☆諸井前会長の乾杯の音頭から、会場の雰囲気はガラッと賑やかな雰囲気になりました。

☆さらに、「うた声さりね」熟女コーラスグループのピアノ生演奏付きコーラスには皆さん納得でした。

☆アルコール度数も上がった処で「ビンゴゲーム」がスタート、ハプニングもありましたが最高の盛り上がり
のなか、無事終了しました。



高須会長のピアノ



コーラスグループ「うた声さりね」皆さんの熱唱



第5回 さやま市民大学 体育祭に参加

合言葉は「3連覇しないこと！」

日 時:平成30年6月23日(土) 9時~15時
会 場:市民総合体育館(智光山)



恒例の体育祭に参加しました。今年は「14チーム」と今までのなかで一番多く、参加者も多く盛大な体育祭でした。
同窓会の戦力は歴史クラブ・吹き矢クラブ等と役員の総勢30人近くが集合。「また優勝か！」と意気込む選手の前で、会長からの訓示は「優勝はしない様に！」……。
結果は宣言通りにブービー賞でした。



今後の予定

さやま市民大学学園祭	10月20日(土)21日(日)
早稲田キャンパス祭	10月28日(日)
同窓会バーベキューの集い	11月9日(金)
茶の里ウォーク	11月11日(日)
さやま市民大学修了式	3月16日(土)



今回は、昭和29年(1954)狭山市が誕生して以来大きな出来事として次のテーマを掲載します。

1. 狭山事件 2. 狭山・入間の両市合併騒動

1. 狭山事件

事件の概要

昭和38年(1963)5月狭山市入間川で犯人石川一男(当時 24 歳)が高校 1 年の女子を殺害した強盗・強姦事件。裁判は、一審は本人自供で死刑判決であったが、突然に冤罪を主張し、控訴があつて2審で無期懲役となり、平成61年(1994)に仮釈放される。

事件の論点と再審経過

- ①明白にして、納得できる証拠が不十分である。証拠品、目撃シーン、などの証拠物件の解明で、不可解なことが多い。
- ②単独犯ではなく、2人か3人の共同犯ではないか、主犯は別人なのかも。
- ③事件後、なぜか親族、目撃者などの関係者で自殺者が多発しているなどの背景があり、その後最高裁への「再審請求」が 3 回行われたが、いずれも棄却されている。

その後、多くの作家、論者が持論を戦わしているが、最近になって、犯人は彼ではなく、事件直後に自殺した人の中に、存在していたのではないかと主張する人が多い。筆者は何年か前、オーム裁判の見学で東京地裁に行ったとき、玄関前で演説している彼を見たが、“まさか彼が”という感じがした。彼の存命中、また再審の請求が出るのではないかと、噂が出ているようだ。

2. 狭山・入間両市の合併騒動

両市の合併については、前号で記載したように、長年にわたる懸案事項であるが平成に入ってから、合併機運を高めるため、両市とも住民に対して強力な PR とムードアップ策を展開した。国・県は「合併すれば人口が30万人以上となるため、事業所税など新たな税源が入ってくる」市は「その税金収入を福祉・教育等に振り向け、豊かな生活に向けていく」。逆に、「もし合併が実現しなければ、少子・高齢化の進展によって、やがて両市とも赤字財政を余儀なくされ、市民サービスは急激に悪化する」と訴えた。

一方、狭山市の市民サイドでは、二つの政党が賛

成、反対のPRを展開した。ある政党は「賛成」を訴え、財政改正で合併のメリットがあるとし、他の政党は「現在、狭山市は財政力が十分で、黒字基調であるのに対し、入間市は基金等が極めて少なく、財政が脆弱で、合併は急ぐ必要がない」と強調した。

そして「合併協議会」が発足し、合併の手順と合併後のデザインについて検討が始まった。議論は進展し、新市の名前は「入間市」で、本庁は現在の狭山市庁の建物を使用することで一致したようである。

平成17年(2005)1月30日に合併についての意向調査が実施された。

狭山市住民投票

64,927 票	無効 262 票	投票率 49.16%
合併賛成 19,369 票	合併反対 42,681 票	
どちらともいえない 2,877 票		

入間市アンケート調査

61,547 票	無効 4,804 票
合併賛成 25,514 票	合併反対 28,331 票
どちらともいえない 7,702 票 回答率 56.5%	

賛成反対の理由も次の通り集計された

●賛成の主な理由

合併により、人件費など行政コストが大幅に削減できる。..... 42%

合併により、将来の方向性と対応など「行政能力の向上」ができる。..... 21%

●反対の主な理由

市の規模が大きくなり、きめ細かなサービスが受けにくくなる。..... 35%

合併しなくても、財政基盤は強化できる。 30%

投票結果を受けて、両市の市長はがっかりとし、合併を断念した。合併は次の世代に先送りされることになった。

両市とも今後「少子高齢化」が急速に進展し、財政はさらに悪化するだろう。狭山市では「大手企業の撤退」など大変な事態も予想されている。

またまた、合併の話が盛り上がってくるだろう。早急に試案を考え、準備にかかるべきだと思う。

おわり

吹き矢クラブ



当吹き矢クラブは2012年5月、さやま市民大学修了生に依って吹き矢クラブを設立し、会員相互の親睦を図り、吹き矢を通じてボランティア活動をする事を目的として発足しました。其の後、同総会活動に留まらず会の趣旨に賛同する市民の要望を受け入れ「吹き矢による地域活性化と元気な狭山」を目指して公民館等に吹き矢クラブの立ち上げを主導、支援、を行い、4団体(自治会3・公民館1)を軌道に乗せました。

2016年4月「吹き矢の出前で高齢者・障がい者に元気と楽しみを」の活動を追加し、狭山市介護保険課の協力を得て特養施設2箇所、高齢者施設1箇所、障がい者施設2箇所に体験指導を行っています。



SC写真クラブ

「創部15周年記念写真展を開催」

SC写真クラブは2003年にSSCC修了生が写真を通じて、会員相互の親睦と健康増進を図り、修得した成果を地域の発展に寄与することを目的に、SC写真クラブとして



発足いたしました。現在会員数が18人(男性15人、女性3人)で、例会や撮影会で講師のご指導や作品の講評を通じて、また仲間達と互いに切磋琢磨しながら腕を磨いています。

原則として毎月第1月曜日を活動日とし、偶数月は撮影会を実施しています。



9月3日(月)～7日(金)
狭山市市民交流センター
コミュニティホール

支援部会・クラブ部会

同窓会の活動部会一覧です。関心がありましたら「連絡先」へお電話ください

活動部会名	連絡先
学校支援(SSVC)	SSVC事務所(プラザ内) 04-2927-1395
狭山パソコン支援の会	北田勇 04-2959-2899
福祉支援 チョボラの会	大内輝夫 090-4416-3619
SSCCウォーキングクラブ	木全英雄 04-2955-0640
手打ちそば・うどんを楽しむ会	元井一男 04-2958-4146
SC写真クラブ	戸田尚一郎 04-2959-3412
歴史クラブ	井口孝之 04-2952-3361
SSCCグリーンクラブ	高羅尚典 04-2959-5836
SCパソコンクラブ	秋元浪江 04-2952-0024

活動部会名	連絡先
SSCC太極拳クラブ	葛西治 04-2957-6992
人間科学研究会	中山啓子 04-2957-7714
うた声さりね(コーラス)	高須晴子 04-2958-5176
いきがい学科の会	佐野悠輔 04-2952-7117
囲碁クラブ	山下邦夫 04-2958-0906
吹き矢クラブ	六車徳誠 04-2952-8025
さやま卓球クラブ	小林誠一 04-2959-6830
狭山まちづくりリストの会	八島藤夫 04-2954-3442

会員募集中!

2018年5月1日現在

さやま市民大学同窓会会報「かけはし」2018年秋季号

発行日：2018年10月18日

発行：さやま市民大学同窓会広報委員会

〒350-1300 狭山市狭山台1-21 さやま市民大学事務局内

問合せ先電話：090-3514-6002

E-Mail ssdd_sayama@yahoo.co.jp

H-P <http://sayama-shimin.jimdo.com/>

